

全 地 連 表 彰

協会の方々、全国地質調査業協会連合会の技術者表彰を受けられましたので、ご紹介させていただきます。

・内海朝夫氏(東北ボーリング株式会社)

技術者表彰13号該当

昭和10年宮城県生まれ。昭和46年東北ボーリング株式会社に入社。以来、一貫してフォアマンとして従事する。



・高橋謙二氏(旭ボーリング株式会社)

技術者表彰13号該当

昭和22年岩手県生まれ。昭和44年旭ボーリング株式会社に入社。フォアマンを経て昭和58年より営業に従事。



・村上信弘氏(株式会社光生エンジニアリング)

技術者表彰14号該当

昭和23年宮城県生まれ。昭和49年株式会社光生エンジニアリングに入社。昭和62年より、協会活動に従事。

13号該当：会員会社職員で地質調査の現場に25年以上従事し、推薦時、当該会員会社に10年以上勤務している者

14号該当：地質調査業の発展に特に功績があり、協会理事長又は協同組合理事長の推薦及び連合会理事会において特に表彰することが必要と認められた団体又は個人

村上信弘氏の受賞の言葉



5月26日、東京の如水会館において第35回通常総会が開催されました。その総会で、東北地質調査業協会の推薦により、内海朝夫氏と高橋謙二氏とともに技術者表彰(全国で18名)を賜りました。協会の広報活動に従事してきましたが、先輩諸氏にただついてきただけと思っています。表彰を受けられた先輩と比較すると、なぜ若輩者がと自問自答している次第です。この賞は、小生に対する叱咤激励の言葉ととらえ、今後、協会のため、会社のため、そして己のために邁進する所存です。